



HAYAMA YACHT CLUB
レース委員会

2011年第2回定例レース委員会議事録

日時 2011年5月15日(日) 6:30PM~7:20
場所 葉山港管理事務所2階 みんなの部屋
参加者 武田理事長 犬飼レース委員長
真野レース副委員長 余川レース副委員長 畑内レース委員 伊藤レース委員
田口レース委員 新井(憲)レース委員 新井(由)レース委員 順不同
欠席 内藤委員 野原委員 井上委員

議題 G1レースの固定TCFの決め方についてー

基本的には、操船者の技量によらない、船本来の性能を公平に査定したTCFとしたい。

HYCの月例レースのTCFは、技量の差まで、不公平に平準化しているところがある。しかしどの艇も勝つチャンスがある、楽しめるレーティングでもあるので、否定はしない。

- ・船の性能に立脚していると思われる国際的なレーティング基準であるORC、IRCにしてもHYCの全艇を網羅していない。約半分程度しか網羅できない。
- ・従って、ORCに無い船のTCFを、何らかの方法で補完して算出せざるを得ない。

この補完方法に客観的に合理的な方法がなく、理事会側から、補完方法決定の際の説明責任を強く求められている。

- ・このため、造船業者等(ヨットデザイナー)へのヒアリングの結果、HYCと同様にORCをベースTCFを定めている近隣のクラブのTCFを参考に、HYCレース委員会としてHYC全ての船のレーティングを決定することとした。

また、同型艇であってもプロペラの構造(ホールディング?)、スピンの面積等が異なるため微妙に差があり、これらの技量によらないファクターを反映したTCFにする予定。

- ・当該固定レーティングは、一定期間過ぎたのち、当然レース委員会で見直しを行うものとする。

次回6月5日のG1レース(小網代回航)は、本方針で検討した結論のTCFを、理事会の承認を得て使用する予定。

G 1 レースのレーティングについて

- 1 . G 1 レース (中 ・ 長距離レース) における固定レーティング使用については理事会で承認された。
- 2 . オープンレースを参考レーティングの案もあったが、客観的・合理的根拠がないため、国際的なレーティング基準であるORCかIRCを採用することで決定した。
- 3 . ORCかIRCのどちらかにしようとしたところ、IRCには新しい艇が少なくORCの方が該当艇(HYC内の)が多いのでORCを採用した。
- 4 . ORCレーティングが無い艇に関しては、ORCをベースにTCFを定めている近隣クラブのTCFを参考にし、レース委員会として、HYC全ての艇のレーティングを決定することとした。
- 5 . ペラ・セール・上架艇・シングルハンド・メイン・ジブファーラー等のファクターをレーティングにプラス・マイナスすることをレース委員会できり決め、ORCを含めたレーティング表を作成し、理事会に提出する。
- 6 . G 1 レーティング採用に関しては、6月から採用を希望するが、時間的にむずかしい場合は、6月のレースは、従来のHYCレーティングを使用する。

レース委員長 犬飼 一通